

2 目標達成計画

事業所名：グループホーム宮ノ里

作成日：平成 22 年 11 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の実践ができるように、理念の意味・具体化するためにはどうすべきかを職員間で共有する必要がある。	職員が共通の目標に向かってケアができるように意思統一を図る。	理念について職員で再度話し合い、意思統一を図る。定例会議の場などで確認し合う。同じ意識を持って仕事に臨むように、検討会を設ける。	12 か月
2	2	地域との交流の機会が少ない。	地域の方々との交流を深める。	地域の行事に参加する。自治会に加入する。外出の機会を増やす。ボランティアの方に来てもらう。	12 か月
3	43	紙パンツを使用していることを情けないと思っている人がいる。尿取りパットの使用を減らしたい。	綿パンツへの移行。	職員間で勉強会をする。個々の力や排泄パターンを把握し、失敗することなく、トイレで排泄ができるよう声掛け、誘導を行う。	12 か月
4	10	家族からの要望として、畑や花壇を作ってほしいとある。3月に開所し、職員も施設の中での仕事に精一杯で畑の準備ができなかった。	来年の春からは土壌作りを始め、苗を植え、皆で収穫する。	冬が終わったところから、皆さんで畑作りに向け、何を植えるか等話し合いをする。利用者、職員でそれぞれ担当を決めその人を中心に進めていく。	12 か月
5					か月